

エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

今年もたまかんフェスタに参加します！

日時：10月20日(日) 10時～15時

場所：多摩清掃工場敷地内(エコにこセンター臨時通路前)

＊エコにこセンターの出店内容のご案内＊

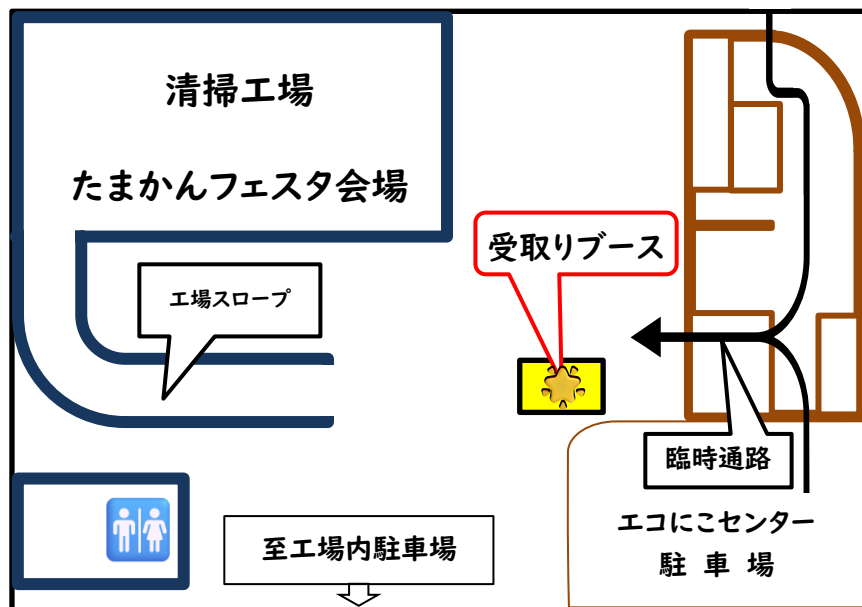
ORe 陶土マグネット工作 1回50円

回収した食器を20%程度含んだリサイクル陶土(RE 陶土)で作ったパーツに絵をかい
て、オリジナルマグネットの工作ができます。

〇着なくなったこども服集めます！(FUKUFUKU プロジェクト共催)

着なくなった子ども服で50～160サイズ。すぐに使用できる状態のものが対象です。
対象品について詳しくは次ページをご覧ください。当日たまかんフェスタ内のエコにこセ
ンターテントに時間内にお持ちください。

※10月20日(日)はエコにこセンター内での回収は行いません。



✿ こども服リユースプロジェクト ✿

共催：FUKUFUKU プロジェクト

👕 「着なくなったこども服集めます！」



FUKUFUKU

受取時間：10時～17時 場所：エコにこセンター事務室脇

◇10月26日・27日

◇11月23日・24日

◇12月21日・22日

- ・すべて(土)(日)
- ・エコにこマーケットと同時開催。

対象

- ・50～160サイズのこども服
- ・新品以外は洗濯し、シミや破れ、ファスナーなどの破損のないもの
- ・靴下、下着、マフラー、手袋、水着やハンカチなどの雑貨は新品のみ可
- ・洗ってある靴は受取ります。砂や土の付着、破れや底がすり減ったもの等は不可
- ・リュックサックやバッグは汚れや破れ、付属品の破損のない物のみ可
- ・制服・体操着は対象外

※対面で受取ります。対象外のものはその場で返却します。

※来年1月以降の日程はエコにこニュース3月号掲載の年間予定表をご覧ください。

※エコにこマーケットは10時～13時開催です。

👕 「おさがり広場」11月17日(日)開催!!

★時間 10時～16時30分

★場所 エコにこセンター エントランスホール

「着なくなったこども服集めます！」で集まった冬ものの衣類を中心に安価で販売(一部無料)。雑貨もあります。

マイバッグをお持ちください。



この取り組みは、特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦「FUKUFUKU プロジェクト」共催で実施しています。

エコにこセンターの「集めています」

エコにこセンターでは八王子市・町田市・多摩市の市民の皆さんを対象に、ハブラシ、ワリバシ、てんぷら油の回収を行っています。

- ・回収箱は置いていません。すべて事務室窓口にて対面で受取っています。
- ・回収物を入れてきた袋や箱などはすべてお持ち帰りください。
- ・受取ることができるのは本体のみです。

詳細はエコにこニュース4月号第266号をご覧ください。→





再利用品の販売をしています



多摩清掃工場に粗大ごみとして運ばれた家具類の一部を清掃して再利用品として販売しています。また、家具として利用できないものから出た部品や、DIY に使える木材や金属棒、取っ手などもあります。ぜひご利用ください。



鉄棒やパイプなど
大きさもいろいろ



家具から取り外した木製部品

2024年 10・11・12月の主な講座・イベント

＜＜要事前申込み＞＞2ヶ月前の最初の開館日から申込受付開始

★エコにこ 3R 講座

✿おとな対象 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 10月3, 10, 17, 24日 11月7, 14, 21, 28日
12月5, 12, 19, 26日すべて(木)
- ・おとなのための工作教室 10月16日 11月27日 12月18日 すべて(水)
- ・Tシャツぞうり教室 10月8日(火) 11月13日(水) 12月20日(金)

✿こども対象 小学校1年生から中学校3年生まで

10月13日(日) 干支の土鈴(陶芸)

11月30日(土) クリスマスツリー(工作)

★エコにこマーケット 出店申込みは2ヶ月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで
(キャンセル待ち含む)

10月26, 27日 11月23, 24日 12月21, 22日 すべて(土)(日)

＜＜申込み不要＞＞各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

★こうさくの時間“陶芸” 10月12日(土) 11月10日(日) 12月15日(日) 10時30分～12時

★こでん診療処 10月9, 23日 11月6, 20日 12月4, 11日
すべて(水) 13時～14時

★電子工作サロン 10月5日 11月2日 12月7日 すべて(土) 13時～14時

★おもちゃ病院 11月9日(土) 13時～14時30



エコにこニュース一覧

清掃工場だより

皆さんも当然ご存じのことと思いますが、フランス・パリでは、オリンピック・パラリンピックが開催され、大変盛り上がりを見せました。日本人選手団も素晴らしい活躍で、たくさんの国民に勇気と感動を与えてくれたことと思います。かくいう私も、テレビ越しではございますが、世界の一流選手相手に果敢に戦うその姿に、心を打たれました。

そこで、夏季休暇を利用して訪れたオリンピック・パラリンピックの開催地であるフランスのごみ事情を調べてみることにしました。

まず、ごみの種類です。フランスの家庭系のごみの種類は、おおまかに、①ガラス②包装プラスチック・紙・缶③食品残飯④リサイクル不可能の4種類に分類されています。燃える、燃えない、粗大、資源ごみに分けている日本と比べるとだいぶ異なっています。捨て方も意外とさらっとしていて、例えば、プラスチックと紙と缶は一緒に廃棄可能になっていますし（これは、ごみ焼却の手前で人が選別するので分別する必要がないためのようです。）、包装プラスチックは、日本では汚れないように洗ったりしますが、それも特に行っていないようです。慣れていないと間違えそうです・・・。

一方で、リサイクルについてはどうでしょう？

総務省統計局の統計によると、日本のリサイクル率は、2022年現在で19.4%、フランスは、25.2%と、若干、フランスの方が割合は多いですが、どちらも、他国のリサイクル先進国に比べるとまだまだ低いように思えます。実際、フランスでは、資源化が進んでいない点が指摘されており、ガラスびんの回収等で、リサイクル率を上げる工夫を行うにとどまっています。（ただし、街中を見ると、観光客が多いパリ等では、びん回収ボックスを置いていても、使用されないケースも多く、そのほかのごみと同様に路上に廃棄されているごみが多い印象があります。）

対策として日本と同様、フランスでも学校などで、リサイクル講座やワークショップ、コンポストの作り方などを実施し、啓発活動に取り組んでいます。また、修理によって製品の長寿命化を図ったり、金属や繊維の回収なども進めている状況のようです。

物価高が叫ばれている昨今、日本も、フランス同様に、できるだけ、リサイクルに向けた動きを行っていく必要があるのかもしれません。

*****多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場 2024年度「食器回収」について

八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方の家庭で不用になった陶磁器製食器の回収を実施しています。回収した食器は新しく食器を作るための原料の一部になり、センターでも展示販売している Re 食器に生まれかわります。

★回収期間 2025年3月20日(木)まで

★回収時間 上記期間中の開館日の10時30分～14時30分

★回収方法 すべてその場で確認しリサイクルの対象にならないものはお持ち帰りいただきます。

※リユースはしていません。



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター（10時～17時 月曜・年末年始休館）

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

X（旧ツイッター）「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

